

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・井上弘二郎	写真・井上、加藤
山行 NO. 1996		
日 時	2022年10月8日(土) 曇り、涼しい	
山 域	愛鷹連峰・ブナ結実度観察(大沢-割石峠-鋸岳-位牌岳-前岳-大沢周回)	
コース	長泉6:00-十里木駐車場-山神社駐車場の上発7:13-大杉7:57-割石峠8:53-蓬萊山9:11-鋸岳-位牌岳頂上昼食10:49~11:10 下山開始-前岳11:43-東沢終了12:15-駐車場着12:33-十里木駐車場で別隊に合流-温泉(ヘルシーパーク)13:10~14:15-長泉着14:30	
標高差	上り・下り 山神社745m~位牌岳1457m=約712m	
藪漕度	上り・下り なし	
難易度	非常に困難 困難 レやや困難 普通 やや易しい 易しい	
<b>まるでジェットコースター</b>		
参加者	加藤、井上=2名	

今回は2つの隊に分かれ、私たちA隊は位牌岳に行き、観測ブナの結実度調査を行い、もう一方のB隊(後藤さん、伊藤さん、山田夫妻の4名)は越前岳で植生保護の柵の整備となった。

十里木駐車場で富士から来る加藤さんと合流し、加藤さんの車で山神社駐車場に向かう。いつもはこの駐車場に車を停めるが、その上のスペースに駐車した。かなりの悪路だったが加藤さんの運転技術で、ジムニーのように走破した。



NO.1 ブナ観測木(大沢)

出だしから速く、遅れないようについていく。途中、観測用の看板をつけたブナを探し、キョロキョロと辺りを見ながら登った。前日の雨で、沢にはたくさんの水が流れていた。大杉で一服。観測木を見つけると、落ちて実を探し、枝の葉や実を観察し記録をつける。今回は看板が見つからなかったものもあった。



NO.1 実生

沢の石は苔が付きすべりやすく注意して歩く。沢の本流を登っていく。本流と支流の違いは、本流は水量が多いため川底が深いと説明を受けた。沢を下ってくる単独の男性とすれ違った。今日初めて人とすれ違ったとのこと。トリカブトがよく咲いていた。お店の開店で見ると胡蝶蘭のように茎に鈴なりに花が並んで咲いていた。

割石峠につくと次は蓬萊山。ヘルメットをかぶり、皮手袋をつける。鋸岳では、足元に草が多く、地面が見えにくいので注意を要する。道幅は狭く、所々欠落しており、緊張感が続く。ロープや鎖があれば、つかんで体を引き上げる。加藤さんが風邪薬になるセンブリやシラヒゲソウを発見。岩場では長さ20センチのヒルがいた。その他に30センチ、50センチのテッポウミミズがいた。山の生き物はでかい。

鋸岳が終了するころに、道の右側がすっぱり落ちているところで、草むらでガサゴソと音がして、右の崖をザザーと下りていく音が聞こえた。加藤さんが「カモシカだ」といった。すごい急斜面を下っていったようだ。

3時間半で位牌岳頂上に到着。20分休憩し昼食とした。水神社方面から2名の男女が登ってきた。位牌岳頂上の観測木の隣の木にツキヨダケが生えていた。加藤さんがツキヨダケの柄に黒い印があると説明しようとした瞬間、携帯電話の着信音楽が鳴ったので、ひどく驚かされ、大笑いをした。

前岳まで観測木を探しながら進む。前岳からは東沢の堰堤を目指し北の尾根を下るのが、加藤さんはおそろしく速い。天狗を見たことはないけれど、頭に浮かぶのは「天狗のような」という表現だ。なにせ速い。昔、山の会に入った2006年頃、初めてこのルートを下った時、後藤さんや加藤さんの下るスピードが速すぎて全くついていけなかったが、その時を彷彿させる。

位牌岳頂上を出てから約1時間で東沢を下った。そこからは約15分で駐車した場所に戻った。まるでジェットコースターのような山行だったというのが率直な感想だった。ガシガシと容赦なく登り、鋸岳のアップダウンを繰り返して、前岳の下りでは重力に体重を預けて自由落下のように下った感覚だった。すごいアクション映画を一気に観て、気が付いたら終わっていたという感じ。愛鷹連峰は近くて、十分に堪能できる場所だ。

十里木の駐車場に戻り、駐車場を出る直前だったB隊に合流。ヘルシーパークで汗を流し、14:30には長泉に戻った。翌日からの全身筋肉痛は4日たった今も続いている。  
以上



鋸岳



NO. 10 ブナ観測木（前岳山頂）

愛鷹連峰・ブナ定点観察表

観察山域・第一ブロック（大沢～割石沢～割石峠～呼子岳～割石峠～鋸岳～位牌岳～前岳～大沢）

2000/07/11～ 観察者・裾野麗峰山の会

N 0		1	2	3	4	5	6	7	7-1	7-2	7-3	8	9	9-1	10	11
場 所		割石沢	割石	割石峠下	呼子岳	蓬萊山前	鋸 1	鋸 2	鋸・北間	鋸・北間	北面コル	北・位牌間	位牌頂上	位・前間	位・前間	前岳頂
標 高		995m	1080m	1240m	1313m	1260m	1230m	1300m	2019～	2019～	2019～	1320m	1457m	2019～	1375m	1336m
樹 高		20m	10m	15m	10m	7m	6m	8m	〃	〃	〃	12m	15m	〃	10m	15m
目 通		71cm	17cm	66cm	35cm	28cm	16cm	23cm	〃	〃	〃	40cm	67cm	〃	45cm	55cm
愛 称		まりこ	孝子	ひろこ	ひでこ	かずこ	節子	敏江	〃	〃	〃	ともこ	かがみ	〃	みつえ	ちよ
季 節		春 秋	春秋	春 秋	春 秋	春 秋	春秋	春秋	春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	春 秋
2000/07/01	10/07	4 ○	4 ○	5 ○	2 △	未 ○	未○	未○	2019～	2019～	2019～	4 ○	4 ○	2019～	4 ○	3 △
2001/08/19	10/21	4 未	4 未	4 未	4 未	未 未	未 未	未 未	〃	〃	〃	3 未	4 未	〃	4 ×	3 ×
2002/06/23	11/17	4 ×	4 確	4 △	2 ×	3 ×	4 ×	2 ×	〃	〃	〃	3 ×	4 ×	〃	4 △	3 △
2003/06/01	06/01	4 ×	4 △	未 △	未 ×	未 ×	未 ×	未 ×	〃	〃	〃	未 △	未 △	〃	4 ○	4 ○
2004/6/27	6/27	4 ×	4 ×	5 ×	4 未	3 未	3 未	3 未	〃	〃	〃	3 未	4 ×	〃	4 ×	4 ×
2005/06/05	10/27	4 ×	4 ×	4 ×	4 未	4 未	4 未	4 未	〃	〃	〃	4 ×	5 ×	〃	4 ×	4 ×
2006/06/11	10/22	4 ○	4 ×	5 ○	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	〃	〃	〃	3 ○	4 ○	〃	4 未	4 未
2007/06/10	10/14	4 ×	4 ×	5 ×	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	〃	〃	〃	5 ×	5 ×	〃	4 ×	4 ×
2008/06/15	11/09	4 未	4 未	3 未	4 未	4 ×	4 ×	5 未	〃	〃	〃	4 未	4 未	〃	4 ×	4 ×
2009/05/16	10/17	4 ×	4 ×	4 ×	未 未	未 未	未 未	未 未	〃	〃	〃	4 ×	4 ×	〃	4 ×	4 ×
2010/ 春未	10/23	4 ×	4 ×	4 ×	未 未	4 ×	4 ×	5 ×	〃	〃	〃	4 ×	4 ×	〃	4 ×	4 ×
2011/ 春未	10/10	4 ×	4 ×	4 ×	未 未	4 ×	4 ×	5 ×	〃	〃	〃	4 ×	4 ×	〃	4 ×	4 ×

2012/05/05	秋未	4 未	4 未	4 未	未 未	4 未	4 未	5 未	〃	〃	〃	4 未	4 未	〃	4 未	4 未
2013/ 春未	11/0312/01	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	5 △	2019~	2019~	2019~	5 ×	4 ○	2019~	4 ○	4 ○
2014/ 春未	12/17	未 ○	未 ○	未 ○	未 ○	未 △	4 ×	5 ×	〃	〃	〃	未 ○	未 ○	〃	未 ○	未 ○
2015/05/09	11/29	4 △	4 △	4 △	4 未	未 ×	未 ×	未 ×	〃	〃	〃	未 ×	未 ×	〃	未 未	未 ○
2016/06/11	11/05	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	未 未	未 未	未 未	〃	〃	〃	未 未	4 ×	〃	4 ×	4 ×
2017/05/27	11/09	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ×	4 ×	4 ×	〃	〃	〃	4 ○	4 ◎	〃	4 ○	4 ○
2018/ 春未	11/17	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	3 ×	4 ×	4 ×	〃	〃	〃	4 ×	4 ×	〃	4 ×	4 ×
2019/ 春未	12/08	4 △	4 ○	4 △	4 ○	3 ×	4 ×	4 ×	4 ○	4 △	4 ○	4 ○	4 △	4 ×	4 △	4 ○
2020/05/30	11/14、21	5 ○	5 ○	5 ○	5 ○	3 ○	4 ○	5 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ○	4 ?	4 ○	4 ×
2021	11/29	5 ×	5 ×	5 ×	未 未	3 ×	4 ×	5 ×	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	4 ×	4 ?	4 ×	4 ×
2022	10/08	4 ○	3 ○	4 ○	未 未	4 ×	未 未	3 ×	未 未	未 未	未 未	3 △	3 ×	未 未	4 ○	4 △
2023																
		割石沢	割石	割石峠下	呼子岳	蓬萊山前	鋸1	鋸2	鋸・北間	鋸・北間	北面コル	鋸・位牌	位牌頂	位・前間	位・前岳間	前岳頂
		1、	2	3	4	5	6	7	7-1	7-2	7-3	8	9	9-1	10	12

活力度判定 5=健全 4=ほぼ健全 3=やや衰弱 2=衰弱 1=衰弱大 0=枯死

結実度判定 ○=豊作・沢山付いている。沢山落ちている △=普通・まあまあ。多くもなし、少なくもない ×=不作・全くない。ほとんどない

(参考=◎・特筆すべき結実)

#### メモ

- 2010年春=春は藪が多く、ダニ被害があるので、活力度は秋に行った。
- 2013年秋=鋸岳の岩場には5~10年の幼木多数あり。NO. 4呼子岳頂上、NO. 6鋸岳は、木に沢山実が残っていた。

よって本年は全山で豊作と思われる。

3. 2017年秋＝大豊作だった。特に位牌岳大ブナは、枝に沢山ついていた。

4. 位牌岳～前岳間の縦走路には、5～15年生の幼木が約100本以上ある。

2011年・第一回調査 <http://susono-reihou.babyblue.jp/53.pdf> 2019年・第二回調査

5. 春未実施の場合、秋観察で活力度を確認した・確認する年度がある。

6. ブナ観測かブナ観察かは、佐藤先生の論文にならい、「観察」で統一した。

7. 2020年度＝豊作だった。呼子岳～越前岳間縦走路にブナ幼木が多い。

8. 2023年度＝看板不明が多く、慣れた観察者なら問題はないが、観察木特定が難しかった。（人為的に外された可能性あり）

今年度は、観察木が少なく、全体評価は難しい。



愛鷹連峰・位牌岳（1458m）大ブナ 2017/11/09

2017/11/09 結実状況



2020/11/14 結実状況



観察木・3付近





観察木・1

2022  
觀察木・1



この日のブナ観察の記録

No	場所	活力度	結実度	備考
1	割石沢	4	○	実の粒が大きい
2	割石沢	3	○	枝の葉少ない
3	割石峠下	4	○	-
4	呼子岳	-	-	今回はパス
5	蓬萊山前	4	×	風で飛ばされたか。実は落ちていない。
6	鋸岳 1	-	-	看板不明
7	鋸岳 2	3	×	-
7-1	鋸・北間	-	-	看板不明
7-2	鋸・北間	-	-	看板不明
7-3	北面沢コル	-	-	看板不明
8	鋸・位牌間	3	△	-
9	位牌岳頂	3	×	看板なし、幹に苔が多くついている
9-1	位・前岳間	-	-	看板不明
10	位・前岳間	4	○	枝に実が多い
11	前岳頂上	4	△	看板落下

活力度判定:

5=健全、4=ほぼ健全、3=やや衰弱、2=衰弱、1=衰弱大、0=枯死

結実度判定:

○=豊作・沢山付いている。たくさん落ちている。

△=普通・まあまあ。多くもなし、少なくもなし

×=不作・全くない。ほとんどない